

## ○関東・中部地方の地震活動

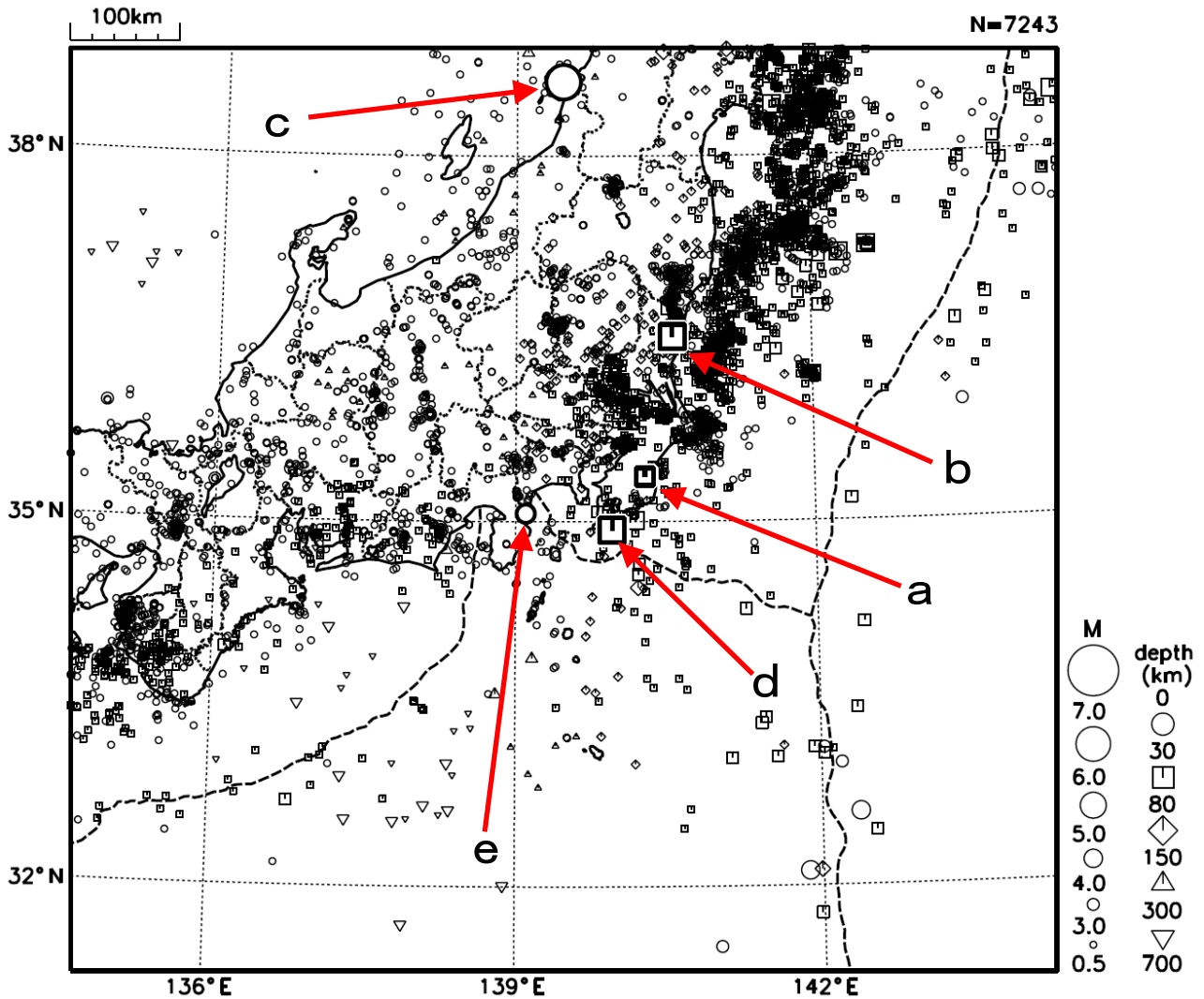


図7 関東・中部地方の震央分布図（2019年6月1日～6月30日、M $\geq$ 0.5）

### [概況]

6月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は90回（5月は40回）であった。6月中の主な活動は次の通りである。

1日07時58分に千葉県北東部の深さ35kmで4.7の地震（図7中のa）が発生し、千葉県長南町で最大震度4を観測したほか、関東地方及び静岡県で震度3～1を観測した。（p. 4、9参照）。

17日08時00分に茨城県北部の深さ77kmでM5.1の地震（図7中のb）が発生し、茨城県、栃木県及び福島県で最大震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。（p. 5、10参照）。

18日22時22分に山形県沖の深さ14kmでM6.7の地震（図7中のc）が発生し、新潟県村上市で震度6強を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度6弱～1を観測した。この地震により、山形県の鶴岡市鼠ヶ関で11cm、秋田県の秋田、新潟県の新潟、石川県の輪島港でそれぞれ8cmの津波

を観測するなど、秋田県、山形県、新潟県、石川県で津波を観測した。また、6月19日00時57分に発生したM4.2の地震（最大震度4）を含め、6月30日までにM4.0以上の余震が4回発生している。（p. 82～105の特集参照）

24日09時11分に千葉県南東沖の深さ61kmでM5.2の地震（図7中のd）が発生し、千葉県、東京都及び神奈川県で最大震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。（p. 5、11参照）。

24日19時22分に伊豆半島東方沖の深さ8kmでM4.1の地震（図7中のe）が発生し、静岡県熱海市で最大震度4を観測したほか、関東地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。（p. 5、12参照）。